

contents

- | | |
|---|--|
| <p>表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新型MRI装置を導入 ・2021年6月就任教授紹介 ・2021年度診療案内を発行 | <p>裏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療科紹介 ・2021年度がん看護研修のご案内 ・患者さん向けデジタル冊子のご案内 ・市民講座「学びの杜」動画を公開 ・年末年始診療のご案内 |
|---|--|



編集：杏林大学医学部附属病院
〒181-8611 三鷹市新川 6-20-2
Tel. 0422-47-5511 (代表)
<https://www.kyorin-u.ac.jp/hospital/>

より高画質・高速化へ最新型MRI装置を導入

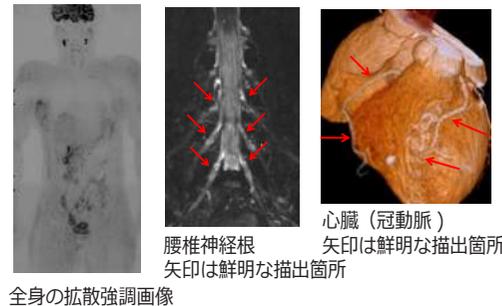
外来棟地下1階放射線科に新型MRI装置「Ingenia Elition 3.0 TX」が導入され、11月中旬から運用を開始しています。

都内で当院が初導入となるこの3T MRI装置では、効率的なデータ収集を行うことで空間分解能が最大60%向上し、拡散強調画像のコントラスト分解能は最大70%向上したことで、より高精細かつ高コントラストの画像を取得できるようになりました。また全身検査の中でも、特に脳や脊椎などの中枢神経領域をより高精度に解析することが可能になります。

さらに、高速撮像技術 Compressed SENSE との組み合わせにより、全身領域の2D、3D スキャンでは最大50%、検査を高速化することができます。

これにより、スクリーニング検査での患者さんの負担を半減できるようになりました。また、本装置に付属されたイヤホンから流れる音楽と、より快適に設計された撮影台のマットレスでリラックスしながら、検査を受けることができます。

放射線科 横山健一教授は、「この最新鋭の3T MRI装置により、あらゆる部位における質の高い診断が可能となります。さらに、検査速度が向上することで、昨今増加し続けるMRI検査の需要に応えることができます。検査数を増やし、患者さんの診療の迅速化・質の向上につながっていくことを期待しています」と話しています。



全身の拡散強調画像

腰椎神経根
矢印は鮮明な描出箇所

心臓(冠動脈)
矢印は鮮明な描出箇所

2021年6月就任教授紹介



感染症科
くらい だいすけ
(臨床教授) 倉井 大輔

東北大学医学部 卒業 博士(医学)
神戸市立中央市民病院初期研修、東京都立駒込病院後期研修を経て、2003年杏林大学着任
現在 感染症科診療科長、感染対策室長

当科は入院病棟を有せず、外来業務と他診療科の難治性感染症入院患者の診療支援を行っています。また、当院の感染対策に加え、定期的な会議により地域の病院の感染対策の向上にも協力しています。

患者・職員を感染症から守り、質の高い医療の提供に貢献できるように心がけていますので、今後ともご指導のほど宜しくお願いいたします。

2021年度診療案内を発行



冊子をご希望の際は、患者支援センター
地域医療連携にご連絡ください。
TEL: 0422-47-5511 (内線 5147)

救急総合診療科は2006年5月に開設され、1・2次救急外来を受診される内科・外科領域の救急患者さんの初期診療を行っています。年間約38,000名の1・2次救急患者のうち、約14,000人を診察しています。

1・2次救急外来診療チームは、救急総合診療科専属医師に加え、各内科、一般外科、救急科、後期レジデント及び初期研修医で構成されており、独歩や救急車で来院された患者さんのうち、内科・外科領域の救急患者を中心に初期診療を行っています。詳細なトリアージを行い、緊急度・重症度を判断した上で、入院や手術を含む緊急の診療を専門科と綿密な連携の下に行っています。

新型コロナウイルスをはじめとした各種感染症対策も充分に行いながら、安全かつ地域を支える救急・総合診療を提供することを目標とし、日々邁進しております。



松田 剛明
(教授・診療科長)



診療科一同



2021年度がん看護研修
症状マネジメントコースのご案内

日程：12月17日（金）18時～19時45分

テーマ：悪心・嘔吐

講師：竹内 利加子（がん性疼痛看護認定看護師）

テーマ：せん妄患者とその家族へのケア

講師：手塚 真奈美（緩和ケア認定看護師）

申込期限：12月10日（金）

※ 参加費無料、事前申込制

申込方法など詳細は、病院ホームページをご覧ください。

※ 11月12日には、「がん患者の痛みのマネジメント」をテーマに開催しました。研修のご案内は、今後もホームページをチェックしてください。

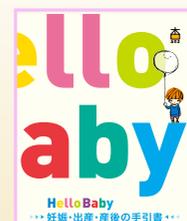


デジタル冊子のご案内

◆ 杏林マタニティブック

総合周産期母子医療センター・産科病棟では、当院で分娩される方向けの手引書を発行しています。2012年から改定を重ねてきた本書は、今年9月からデジタル版になりました。

病院ホームページでご覧いただけます。



◆ 子ども向け 絵本で手術を紹介

小児外科では、子どもの患者さんに手術を分かりやすく紹介するため絵本を発行しています。10月からはデジタル版を病院ホームページに掲載しています。



市民講座 学びの杜 動画をホームページに公開

6月から本学の特色を活かした市民講座“学びの杜”をケーブルテレビJ:COM 武蔵野・三鷹で放送しています。

現在、動画は大学・病院ホームページでもご覧いただけます。

【医療・健康系講座一覧】

知って安心 老いるということ	大瀧 純一 学長
今日からできる脳卒中対策	医学部 平野 照之 教授
不整脈を知ろう	医学部 副島 京子 教授
高齢期の食事と栄養	保健学部 大久 朋子 准教授

年末年始診療のご案内

12月29日（水）～1月3日（月）まで
通常外来診療は休診となります。

※救急の際は、高度救命救急センターで
診療いたします。



医療サービス委員会のメンバーにより、12/27まで外来棟待合ロビーにツリーを飾っています。